

E52

中部横断自動車道

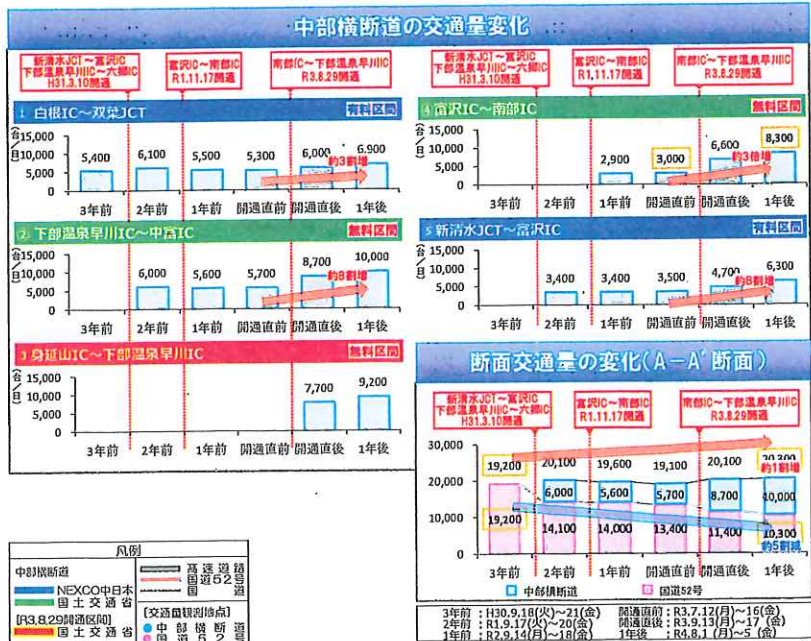
山梨～静岡

全線開通後の整備効果

中部横断道の交通量の変化

平日・全車

- 令和3年8月に開通した身延山IC～下部温泉早川IC(③)の交通量は、**9,200台/日**。(平日全車)
- 中部横断道(新清水JCT～双葉JCT)の全線開通により、中部横断道の交通量は、開通直前と比べて**最大約3倍に増加**(3,000台/日→8,300台/日)。(平日全車)
- 並行する国道52号の交通量は、新清水JCT～六郷IC間の開通前と比べ、**約5割減少**(19,200台/日→10,300台/日)。(平日全車)
- 中部横断道と国道52号を合計した**断面交通量**は、新清水JCT～六郷IC間の開通前と比べ、**約1割増加**(19,200台/日→20,300台/日)。(平日全車)



中部横断自動車の交通量の増加

- 国道52号からの転換：8,900台/日(4.6割転換)
- 誘発交通量(新規発生, 目的地変更)：1,100台/日(約1割増)

E52
中部横断自動車道
山梨～静岡

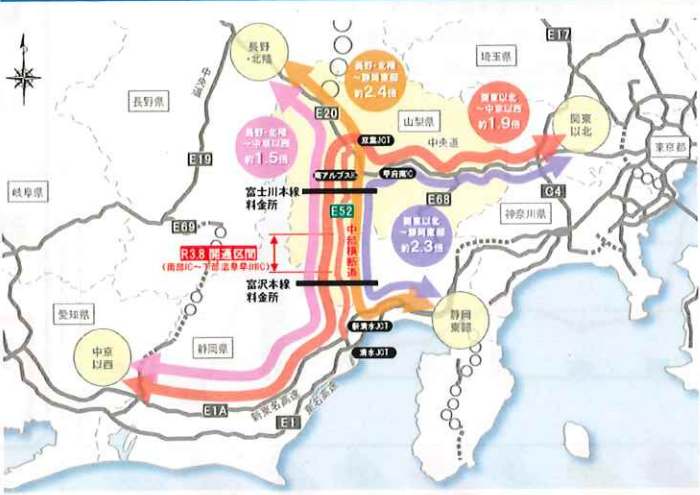
全線開通後の
の
整備効果

交通流動の
変化

東名・新東名・
中央道と
連携した
広域流動の
増加

- 中部横断道が全線開通後、**中部横断道を連続利用する車両***が約**1.7倍**に増加。
- 中部横断道を挟んで、長野・北陸～静岡東部の車両台数が約**2.4倍**、関東以北～中京以西の車両台数が約**1.9倍**に増加するなど、中部横断道を活用した広域な地域間流動が形成。

広域な地域間流動の変化 (中部横断道を連続利用する車両*)

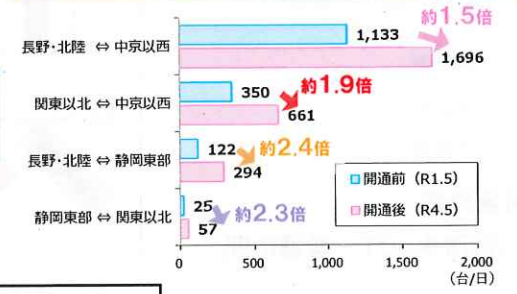


出典：NEXCO中日本ETCデータ (開通前：R1.5、開通後：R4.5)
*連続利用する車両は、ETCを利用した車両のうち富士本線料金所と富士川本線料金所を80分以内に連続して利用した車両を統計 (ETC2.0プロポーザルから算出した旅行速度で国道52号等の移動にかかる時間約50分に休憩時間相当の30分を加えた時間)
【発着地域の分別】
長野・北陸：双葉JCT以西
関東以北：双葉JCT以东
中京以西：新清水JCT・清水JCT以西
静岡東部：新清水JCT・清水JCT以东

開通区間を通過する車両台数の変化 (中部横断道を連続利用する車両*)



発着地域別車両台数の変化 (中部横断道を連続利用する車両*)



誘発交通量は「広域流動」から生じる場合が多い。
※[重要] 誘発交通をどのように増加させるか。

E52
中部横断自動車道
山梨～静岡

全線開通後の
の
整備効果

交通流動の
変化

災害時の
代替路
として機能

- 中部横断道が通過する地域には、地形や地質等の特性から事前通行規制区間が3箇所存在しており、過去には大雨により度々通行規制が発生。
- これらの区間が通行止めになったとしても、**中部横断道を利用した事前通行規制区間の迂回が可能**となることで、孤立集落の発生を回避。
- 広域ネットワークにおいても、**東京圏と中京圏間の走行経路が9通りから15通りに増加**することで、災害時等の通行止め時のリダンダンシーを確保。

国道52号 事前通行規制区間



「古屋敷」と「万沢」が同時に通行止めになった場合、孤立が懸念される人口 **約9,800人**
出典：R2国勢調査より算出

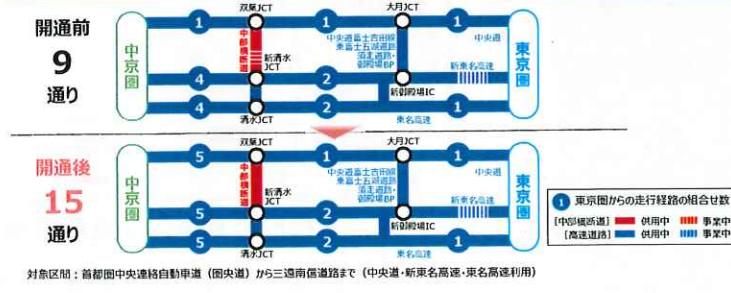
「古屋敷」と「万沢」が通行止めになったとしても、中部横断道を利用した迂回が可能
孤立集落の発生を回避

国道52号の雨・災害による通行規制履歴 (H24～R3年度)

規制区間名	規制回数	のべ規制時間
万沢	7回	65時間30分
古屋敷	5回	148時間25分



東京圏から中京圏への走行経路の増加



対象区間：前部中央連絡自動車道 (国央道) から三遠南信道路まで (中央道・新東名高速・東名高速利用)

E52

中部横断自動車道

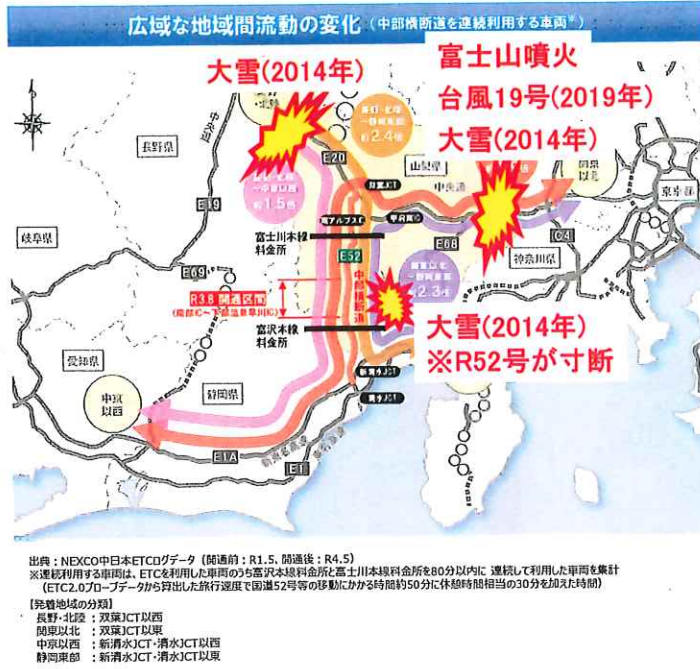
山梨～静岡

全線開通後の整備効果

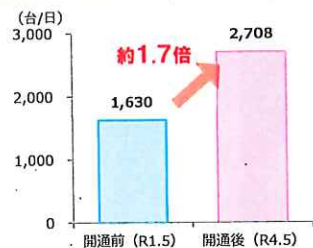
交通流動の変化

災害時の代替路として機能

- 中部横断道が通過する地域には、地形や地質等の特性から事前通行規制区間が3箇所存在しており、過去には大雨により度々通行規制が発生。
- これらの区間が通行止めになったとしても、**中部横断道を利用した事前通行規制区間の迂回が可能**となることで、孤立集落の発生を回避。
- 広域ネットワークにおいても、**東京圏と中京圏間の走行経路が9通りから15通りに増加**することで、災害時等の通行止め時のリダンダンシーを確保。



開通区間を通過する車両台数の変化 (中部横断道を連続利用する車両*)



発着地域別車両台数の変化 (中部横断道を連続利用する車両*)



E52

中部横断自動車道

山梨～静岡

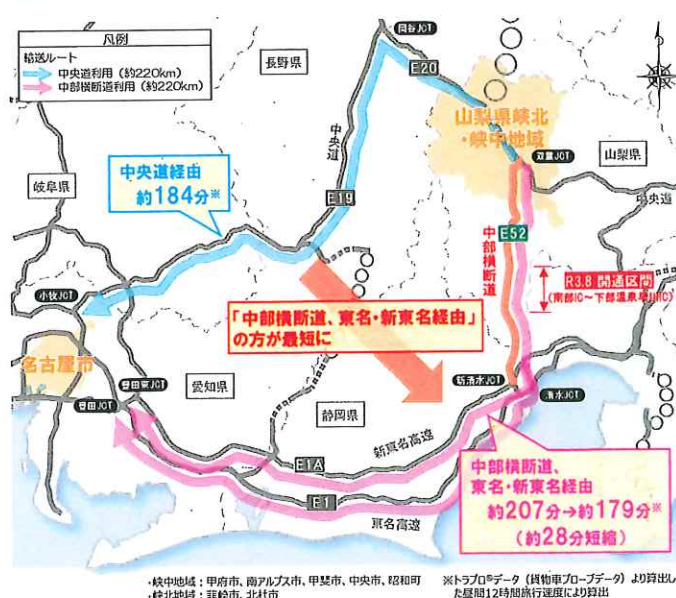
全線開通後の整備効果

交通流動の変化

山梨県内から中京方面への輸送効率化に寄与

- 中部横断道の開通により、**山梨県峡北・峡中地域から名古屋市までの所要時間が約28分短縮**し、「中央道経由」よりも「**中部横断道、東名・新東名経由**」の方が最短に。
- 山梨県峡北・峡中地域～名古屋市間の輸送における中部横断道の利用割合が、**約2割増加** (28%→45%)。
- 山梨県内から中京方面へのアクセス性が向上し、輸送効率化に寄与。

山梨県峡北・峡中地域から名古屋市への輸送ルート



輸送ルートの分担率の変化 (山梨県峡北・峡中地域～名古屋市)



食品製造業者(山梨県甲府市)の声

- 山梨県内の工場から、ケーキなどの商品を全国に向けて出荷しています。中京・関西方面へは毎日20～30台のトラックで輸送しています。
- 中部横断道の開通により、出荷ルートを中央道経由から中部横断道・新東名高速に変更し、中京・関西方面への輸送時間が約30分短縮しました。
- 中央道に比べ、中部横断道や新東名高速はカーブが少なく、デリケートな商品を運んでいるドライバーへの負担が軽減されました。(R4.6 企業ヒアリング結果)

荷痛みの軽減

E52

中部横断自動車道

山梨～静岡

全線開通後の整備効果

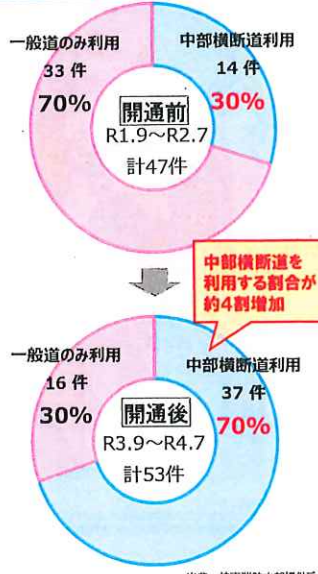
救急医療支援の向上

搬送時間の短縮による救急医療支援

- 身延町・南部町内から第3次救急医療施設への救急搬送における中部横断道の利用割合が約4割増加し、救急搬送時間が平均17分（約2割）短縮。
- 中部横断道の開通により、重篤患者に対する救急医療や周産期医療を支援。



救急搬送における中部横断道利用割合の変化



※1 山梨大学附属病院も第3次救急医療施設と同様に重篤な患者の受け入れをおこなっている

救命率の向上

平均救急搬送時間※2



消防関係者の声

- ・ 中部横断道が全線開通したことで、第3次救急医療機関への搬送時間が短縮され、安全で迅速な搬送が可能になりました。
- ・ 直線が多い高速道路のおかげで、搬送中の課題でもあった救急車の振動、揺れが軽減され、傷病者や機関員の負担軽減にも繋がっております。
- ・ 高速道路には信号が無く一般車両の動きも一定のため、病院までの搬送時間が把握でき、傷病者の収容や医療機関への引渡しがスムーズになったことで、救命率の向上が見込まれます。(R4.2 消防関係者 ヒアリング結果)

ディスカッション



代替ルートの形成と出荷エリアの拡大



第3次救急医療施設への搬送時間短縮

○第3次救急医療施設

対象：重症および複数の診療科領域にわたるすべての重篤な救急患者

役割：その他の医療機関では対応できない重篤患者への医療、地域の救急患者の最終的な受け入れ

出典：厚生労働省

▼第3次救急医療施設と1時間カバー圏域
：山梨県内では、県立中央病院(甲府市)の1箇所



国土交通省資料を基に作成 17

E52

中部横断自動車道

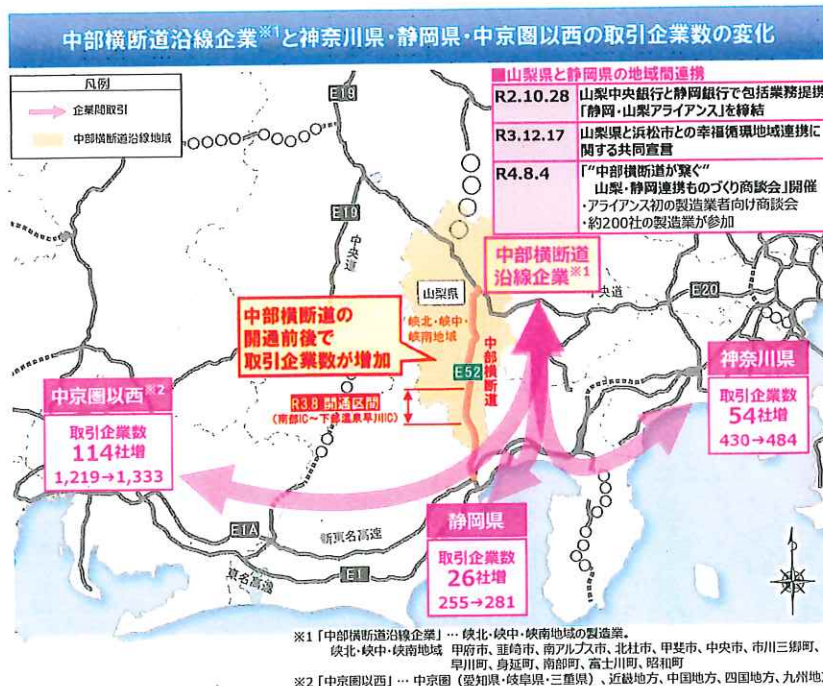
山梨～静岡

全線開通後の整備効果

地域産業の活性化

企業間取引の拡大

- 山梨中央銀行と静岡銀行は、R2年に、両行の取引先企業の販路拡大等を目指す業務提携を締結。R4年には、静岡・山梨両県の地元企業の新たな取引先を求める商談会を開催。
- 中部横断道沿線企業は、中部横断道の開通前後で取引企業数・従業者数が約1割増加するとともに、売上高が約4割増加し、経済活動が活性化。



中部横断道沿線企業*1の取引企業数・売上高・従業者数の変化

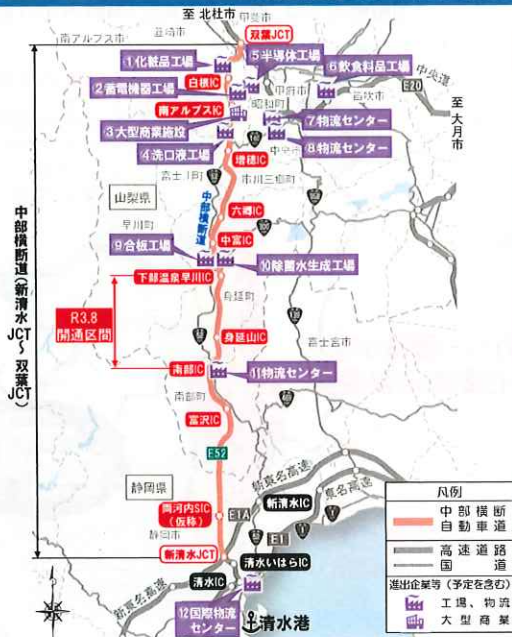


※1「中部横断道沿線企業」… 東北・関東・中部地域の製造業、
 茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京都・神奈川県・山梨県・静岡県、
 甲府市、甲府県、南アルプス市、北杜市、甲斐市、中央市、市川三郷町、
 早川町、身延町、南部町、富士川町、昭和町
 ※2「中京圏以西」… 中京圏 (愛知県・岐阜県・三重県)、近畿地方、中国地方、四国地方、九州地方

出典：企業間取引データ (株式会社帝国データバンク)
 開通前：H30.6時点、開通後：R4.6時点

- 中部横断道の沿線では、高速道路への良好なアクセス性から、**企業立地が増加**。地域の雇用創出に貢献。
- 山梨～静岡間の全線開通により、**更なる企業立地の計画**があり、それによる地域の雇用創出、地域の産業振興への貢献が期待。

中部横断道及び周辺高速道路※のIC付近における工場等の近年の立地状況



NO	業種等	所在地	操業・開設時期
①	化粧品工場	南アルプス市	R6予定
②	蓄電機器工場	南アルプス市	未定
③	大型商業施設	南アルプス市	R6予定
④	洗口液工場	南アルプス市	R3
⑤	半導体工場	甲斐市	R6予定
⑥	飲食品工場	笛吹市	R6予定
⑦	物流センター	中央市	R4
⑧	物流センター	中央市	R2
⑨	合板工場	身延町	R1
⑩	除菌水生成工場	身延町	R2
⑪	物流センター	南都町	R3
⑫	国際物流センター	静岡市	R2

出典：新聞各紙、各社HP及び発表資料（R4.8時点）

※「中部横断道及び周辺高速道路」…中部横断道、新東名高速清水連絡路、中央道（前吹八代IC～双葉JCT）



写真提供：洗口液工場

■進出企業の声

- 製品を日本全国へ出荷する際に物流コスト低減が期待できる場所として、アクセス性の良い山梨県の中部横断道沿線に新工場を開設しました。
- 従業員の半数近くを、山梨県内から新たに採用しました。今後も地元雇用を増やし、地域活性化にも貢献していきたいと考えています。（R4.3 ヒアリング結果）

- 山梨県の農産物の輸出量は拡大傾向であるが、輸送中の品質の維持が課題。
- 中部横断道の整備を契機に、清水港、静岡市中央卸売市場では、農産物の輸出促進を目指し、**一貫したコールドチェーン※の体制を構築**するための冷蔵施設などを整備。

※ コールドチェーン：冷蔵・冷蔵といった所定の温度を維持したまま、生産から輸送・保管の流通プロセスを順のようにつなげる仕組み

産地から清水港へのアクセス性向上

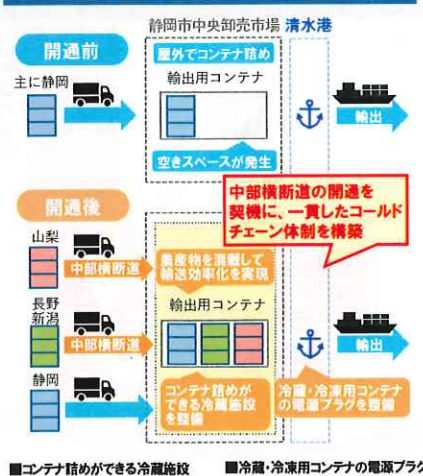


■静岡県の取り組み

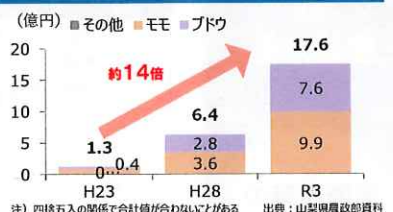
山の洲産品の清水港輸出拡大事業

- 山の洲（静岡県、山梨県、長野県、新潟県）産品を清水港から輸出する仕組みの構築
- 鮮度保持技術の実証や輸出先国の規制等に対応した産地との連携等を通じ、清水港を活用した農産物等の輸出拡大
- R4.9に山梨県産のシャインマスカットを清水港からタイへ初めて輸出

農産物の輸出促進に向けた取り組み



山梨県の農産物の輸出量



注）四捨五入の関係で合計値が合わないことがある 出典：山梨県農政部資料

■生産者（輸出事業者）の声

- シャインマスカットの生産と出荷を近隣の農家と行っています。出荷の大半は、台湾・香港・タイに向けての産地直送の輸出で、輸出量は年々増加しています。
- 中部横断道の開通で、清水港までの時間が約30分短縮。畑から輸出先まで一貫したコールドチェーンを組めるようになりました。
- 清水港からの輸出増加を見越し、耕作面積を拡大し、生産量を増加させています。（R4.3 ヒアリング結果）

■市場卸売業者（青果物）の声

- 中部横断道の開通で山梨や長野からの輸送時間が大幅に短縮し、鮮度が良い状態で着荷してきています。
- ブドウの脱粒などのトラブルも減少しました。（R4.2 企業ヒアリング結果）



清水港を活用した輸出の促進

洋菓子の輸送効率の向上を支援

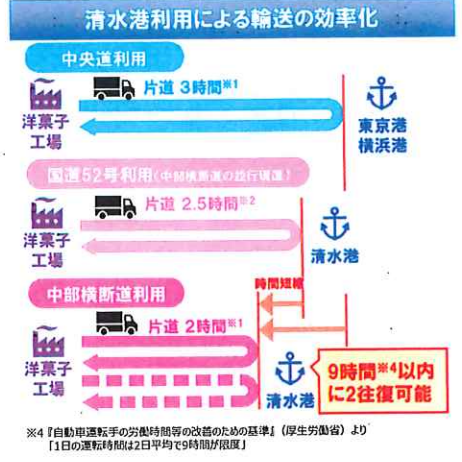
- 山梨県の洋菓子工場は、冷凍ケーキ等の輸出量は増加傾向であり、R4年はコンテナの本数に換算すると約1,000本を輸出予定。
- 輸送ルートは、東京港・横浜港経由が約7割、清水港経由が約3割。今後は、中部横断道の開通によって、**輸送効率が高まった清水港を利用した輸出拡大に期待。**



洋菓子工場の声

- 山梨の工場で作った商品を東京港・横浜港と清水港から海外店舗に輸出しています。
- 海外店舗は毎年増加しており、それに合わせて輸出量も増加しています。
- 中部横断道の開通で清水港へのアクセスが良くなり、計算上では1日に2往復の輸送も可能となります。

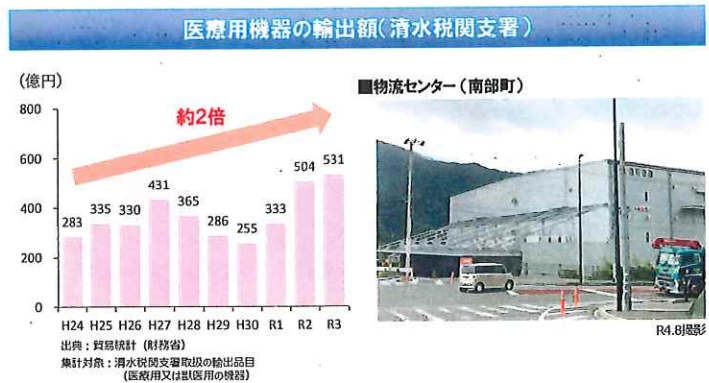
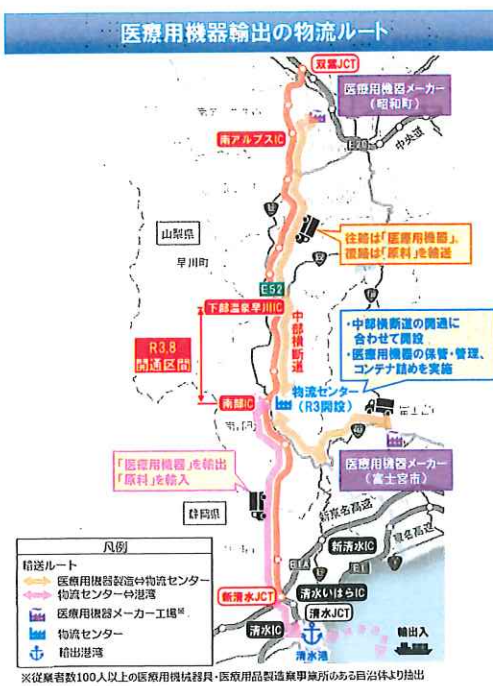
(R4.6 企業ヒアリング結果)



清水港を活用した輸出の促進

医療用機器の輸出支援

- 山梨県と静岡県には、大手の医療用機器メーカーの工場が立地。
- 清水港からの輸出額は、H24からR3にかけて約2倍に増加。
- 中部横断道の開通に合わせ、中部横断道からのアクセスが良い**南部IC周辺に物流センターが開設。**
- 物流センターでは、医療用機器メーカーから製品を搬入し、コンテナ詰めを行い、清水港から輸出（医療用機器の原料の輸入も実施）。今後の輸出拡大に期待。



物流事業者(物流センター運営)の声

- 中部横断道の開通に合わせて南部IC直近に物流センターを移転・開設しました。
- 昭和町や富士宮市に工場がある大手医療機器メーカーの製品を取扱い、清水港を利用して輸出を行っています。
- 中部横断道の開通で、工場や清水港とのアクセスが良くなり、輸送の時間も読めることから、工程を管理しやすくなりました。
- 戻りのトラックでは、清水港を利用して輸入した原料を工場に運んでいます。

(R4.6 企業ヒアリング結果)